

平成25年度 住吉区運営方針(案)

区の目標(何をめざすのか)	区の使命(どのような役割を担うのか)
<p>住吉 ～自立した区民・地域の「和」で創るまち～ 「自己決定・自己責任」の区民、「自主運営・自己責任」の地域の「和」で、「新しい大阪、新しい日本」のモデルとなる「誇り高きまち・住吉」を創る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・左記の目標を達成するため、住民自治を推進する施策を推し進めるとともに、学校園との調整を図りながら「和」「徳」に基づく教育の推進を図る。 ・一方ですべての区民が心地よく暮らせるよう、区民の声を踏まえながら、福祉や防災・防犯にかかる施策を推進する。

平成25年度 区運営の基本的な考え方(何に重点的に取り組むのかなど、選択と集中の方針を示す)

区将来ビジョンに示すとおり、今後平成30年を目途に「住吉 ～自立した区民・地域の「和」で創るまち～」の実現に向け邁進するが、25年度はその初年度であることから、まずはその基本となる仕組みづくりに特に重点的に取り組む。(なお25年度に拘わらず、施策の実施にあたっては「自治体型区政運営の推進」「法令等の遵守」「個人の自立と地域の自立」「区民サイドに立ったサービスの提供と検証」「区役所・公務員改革の断行」の5点を施策展開の方向性として位置づけ、施策間を横に貫くマネジメントとして実施する。)

全体概要

1 重点的に取り組む主な経営課題

主な経営課題	主な戦略	主な具体的取組(25年度予算額)
<p>【1 住民自治の推進】 ・自治体型区政運営の実現に向け、公募区長が適切に権限、財源の移譲を受けるとともに、区民が「自己決定・自己責任」のもと区政に参画する仕組みをつくることで、地域に根ざした特色ある区政の実現をめざす。</p>	<p>【1-2 区政運営への住民参画】 ・区予算の一部を区民自ら決定する「予算策定への住民参画」の仕組みを構築する。</p>	<p>【1-2-2 予算策定への住民参画】[予算額 263千円] ①平成24年度試行実施により予算化した事業を実施し、実施事業について区民による検証(評価)を行う。 ②平成24年度試行実施を踏まえ、本格実施を行う。 ・区役所で精査した重点課題(テーマ)への政策案を、区民等から公募する。 ・区政会議等において、区民等からの政策案の選定を行う。 ・選定された政策案について精査を行い、平成26年度予算に反映する。</p>
<p>【2 高齢者、障がい者、子ども等が心地よく暮らせるまち】 ・「みまもり・ふれあい・支えあい」によって、地域の中で様々な課題の解決に取り組める環境をつくり、高齢者、障がい者をはじめ、誰もが安心して暮らせる社会をつくる。 ・特に孤立死についてはゼロをめざす。</p>	<p>【2-1 地域福祉の推進】 ・近隣とのつながりが希薄になる中、高齢者や障がい者が地域の中で安心して暮らせるよう、医療・介護・福祉等の関係機関と連携を図るとともに、地域での見守り・相談体制を強化する。 ・特に「孤立死」については早急に現状を把握し、地域・近隣の見守り体制の充実を図る。</p>	<p>【2-1-3 孤立死ゼロ作戦】[予算額 5,000千円] ＜住吉区“孤立死”ゼロに向けた地域力向上事業＞ ・孤立死対策について調査研究を行い、地域の福祉力の実態を把握し、効率的な対策を立てる。3か年計画とし、平成25年度は実態調査と対策に関する区民向けのフォーラムを実施する。 ・高齢者が安心して暮らせるように、民生委員協議会ははじめ関係団体が広く連携し、様々な機会に高齢者に地域との関わりを持つよう働きかける。</p>
<p>【3 住吉区にふさわしい教育の充実】 ・住吉らしい歴史・文化に根ざした「和」「徳」の心を基軸とする教育を基盤としながら、区民や児童・生徒・保護者が自ら選択できる教育施策を、学校園との連携を図りながら実施している状態をめざす。</p>	<p>【3-1 学校園との連携強化】 ・「住吉・大阪・日本を担う人材を区民、地域が育む」という視点から、教育について区民の意見を学校園の運営に反映するシステムを構築していく。</p>	<p>【3-1-1 学校園との連携強化】[予算額 —] ・区長が、教育に係る区民のニーズを、区民との対話や区民意識調査等を活用して把握する。 ・区長が区民ニーズを踏まえながら、区内学校園の校長の代表、または個別の校長と定期的に意見交換する場を設ける。</p>
<p>【4 安全・安心の確保】 ・「みまもり・ふれあい・支えあい」による、災害や犯罪に強いまちをめざす。</p>	<p>【4-1 防災の取組】 ・巨大地震に備えた防災プランの策定及び防災訓練を実施するとともに、防災イベント等の開催により防災意識の高揚を図る。また、高齢者や障がい者等の要援護者に対する災害時支援体制の整備を推進する。</p>	<p>【4-1-2 地域防災力の向上】[予算額 6,112千円] ・「防災フェスタ」(防災運動会)を実施し、12地域から各150名程度の参加をめざす。 ・平成24年度に購入した防災無線機を使って、各地域での防災訓練において情報伝達訓練を実施する。その検証結果において、防災無線機の有効性が確認されれば、全地域を対象に配備を進める。 ・地域が主体的に取り組む各種防災訓練を実施する。 ・防災資機材を配備する。</p>
<p>【5 活力とにぎわいに満ちた住吉区】 ・住吉の魅力の根源となっている歴史資産を活用し、にぎわいと活力に満ちた「観光のまち 住吉」をめざす。</p>	<p>【5-1 歴史・文化を通じた地域の活性化】 ・住吉区の歴史・文化・自然を活かした地域観光振興策を通して、区民にはわがまちへの愛着を深めてもらい、区外の人には住吉が歴史・文化のまちであることを認識してもらう。あわせて、商店街の振興など活性化を図っていく。</p>	<p>【5-1-1 歴史的資産を活かした地域観光事業による地域の活性化】[予算額 5,306千円][局予算額 5,854千円] ・歴史的・文化的な地域観光資源を活用した講座やワークショップなどを開催し、人材のネットワークを形成する。 ・住吉の歴史文化の継承のために、区内小・中・高・大学と連携し、出張講座に向け調整を行う。 ・すみ博の開催を支援する。 ・住吉観光大使の創設について取組を進める。 ・地域経済の活性化をめざす「住吉区観光振興事業推進計画(仮称)」の策定に向け、調査・検討する。</p>
<p>【6 区役所改革の断行】 ・基礎自治体型の区政運営に向け、様々な区民が集うまちづくりの拠点となる区役所をめざす。</p>	<p>【6-3 区民が集う、快適な区役所づくり】 ・区民が集う、まちづくりの拠点となる区役所づくりの第一歩として、新たな仕組みの構築や業務フローの見直し、職員の接遇の改善などにより、来庁者がスムーズに目的の窓口に行き用件を終え、気持ちよく帰っていただける快適な区役所をめざした取組を進める。</p>	<p>【6-3-1 窓口改革の推進】[予算額 5,021千円] ・業務を超えた窓口担当関係者によるプロジェクトチームにより、複数の手続きの場合において迅速かつ親切な対応ができるように、業務フローを見直し改善案をまとめ実施する。 ・総合案内の強化や窓口案内表示・誘導サインの見直しを行う。 ・親切、丁寧な窓口対応を心がけ、挨拶から始まる区民への声かけを率先して行うとともに、効果的な接遇研修を実施する。 ・住民票や戸籍の窓口について一部を民間委託するとともに、区役所の他の窓口についても民間委託を含む民間活力・ノウハウの導入について検討を進める。</p>

2 ムダを徹底的に排除し、成果を意識した行財政運営に向けた主な取組

取組項目	取組内容
・工程管理の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・適時出される区長課題について、副区長が課長会で進捗確認を毎回行う。 ・区運営方針進捗管理のためチェック表(工程管理表)により、区長・副区長が進捗管理を行う。